

岡部光明ゼミナール 2010年度秋学期

研究論文および卒業論文 の概要



明治学院大学 国際学部

岡部光明ゼミナール

「2010年度秋学期研究論文および2010年度卒業論文の概要」について

この冊子は、明治学院大学国際学部における岡部光明ゼミナール履修者諸君の2010年度秋学期タームペーパー（研究論文）、ならびに2010年度卒業論文につき、その概要部分を取り出して印刷したものです（それらの目次および主要図表を含めて掲載）。

この冊子は、当ゼミナール「概要集」として第6号になりますが、1年前の第4号と同様、タームペーパーと卒業論文の両方を含んでいる点が大きな特徴です。なお、これらすべてのタームペーパーと卒業論文は、発表検討会（2011年1月13日-14日、湘南国際村で実施）において報告され、そこでの議論を踏まえて改訂されたものです。

この冊子を作成したのは、従来と同様（1）個々の学生が手がけた研究の内容を残すことに意味があること、（2）ゼミ生がお互いに研究テーマを知り合うことによって問題意識を相互に向上させると期待できること、さらに（3）今後岡部ゼミを志望する諸君にとって同ゼミの進め方等について参考にしてもらうこと、などのためです。

今学期タームペーパーと今年度卒業論文は、ともに全体として良い作品になっていると感じました。現在在籍している諸君は、今学期の成果を踏み台にして新年度にさらに飛躍してほしい。また4月から新規にこのゼミに参加される諸君は、当ゼミのこれまでの蓄積と伝統を受け継いで成長するよう期待しています。

2011 年 1 月

明治学院大学 国際学部教授

岡部 光明

<http://www.okabem.com>

目次

第1部 2010年度秋学期チームペーパー

演習3 (4年生)

- ・高度成長期における工業化：その要因と途上国への教訓（上岡 咲紀）…………… 8
- ・児童虐待の現状と対応策（日高 歩）…………… 10
- ・大企業の社会的責任：日本IBM㈱とパナソニック㈱の事例を用いて（藤崎 佳菜）… 12
- ・日本における排出量取引制度の導入について（藻垣 静香）…………… 14
- ・企業の社会的責任について：ISO 26000と日本企業ケーススタディ（渡辺 沙織）… 16
- ・中国の覇権と日本の安全保障：日米関係と日中関係を比較して（山田 真史）…… 18

演習2 (3年生)

- ・世界恐慌とニューディール政策（石川大起）…………… 20
- ・共通通貨ユーロの働き：概要と課題（石川 恵）…………… 22
- ・女性の社会進出に伴う企業経営への影響（上原 彩）…………… 24
- ・日本の金融緩和政策：ゼロ金利政策と量的緩和政策（金子 剛久）…………… 26
- ・バブル崩壊後のデフレ不況：背景と今後の政策（菊池 亮佑）…………… 28

第2部 2010年度卒業論文

4年生

- ・日本経済における工業化の要因と教訓---明治期および高度成長期から読み解く---
-（上岡 咲紀）…………… 32

・現代日本の社会問題について---医療・少子化・児童虐待---（日高 歩）	36
・企業の社会的責任（CSR）について---日本IBM(株)とパナソニック(株)の事例 を用いて---（藤崎 佳菜）	40
・低酸素社会に向けた政府の政策と企業行動について---環境税・排出量取引制度・ 環境経営---（藻垣 静香）	44
・日本企業のCSR活動についての研究：5社のケーススタディを用いて（渡辺 沙織）	48
・中国の覇権と日本の外交戦略（山田 真史）	52

* * * *

岡部光明ゼミ 研究報告会・卒業論文発表会

—2011年1月13日-14日、於 湘南国際村—



国際学部ゼミ対抗フットサル大会で優勝

